

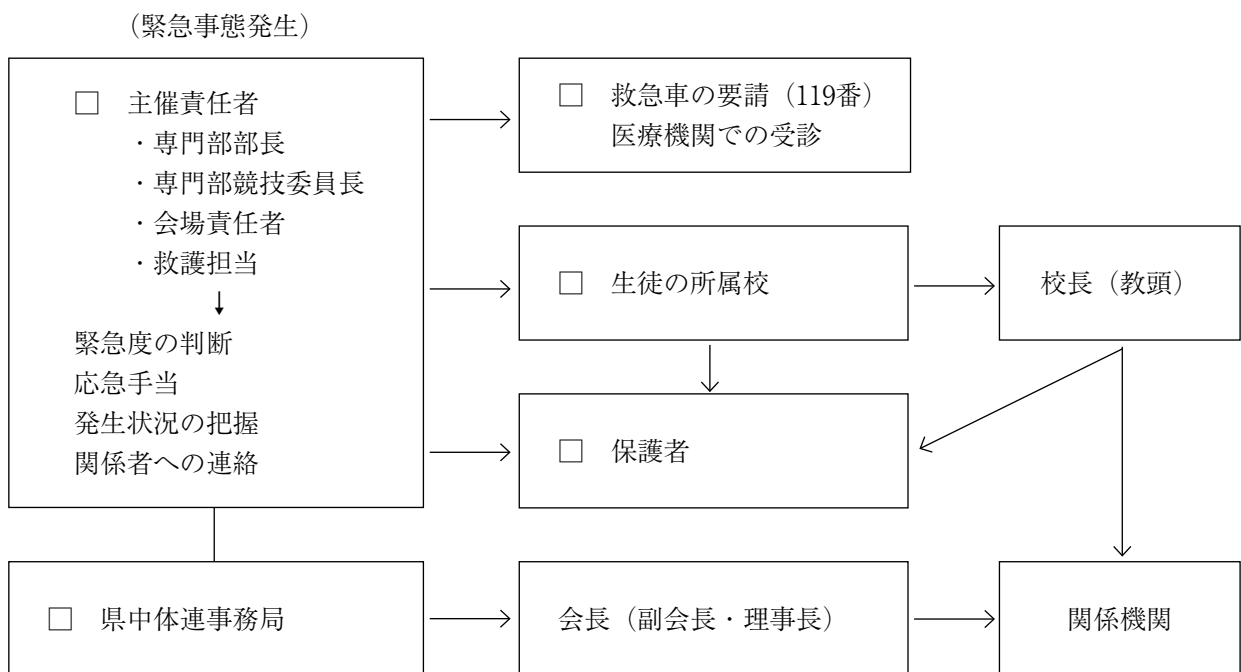
# 事故発生時の対応について

次の1～4の項目について、□に「チェック」しながら対応する。

## 1 応急手当の基本（特に、以下の点について端的にかつ冷静に観察）

- 出血があるか
- 意識はあるか
- 呼吸をしているか
- 脈はあるか
- 手足は動くか
- 顔色はどうか
- 皮膚の色や体温はどうか
- 傷病者の全体状態と傷病の様子はどうか

## 2 緊急処置の必要な場合



〒320-0057

宇都宮市中戸祭1-6-3

県スポーツ会館内

TEL 028-624-4505

FAX 028-627-4800

事務局長携帯 090-4138-3622

携帯メール yama-chan.1113@docomo.ne.jp

### 3 事故発生時の留意事項

- (1) ポイント1
- 生徒の生命・安全への対応
  - 保護者及び所属校への対応
  - 関係役員の共通理解、共通実践の在り方
  - 関係者への連絡・報告→指示を受ける（電話でまず一報を）
  - 報道機関への対応（担当を一本化し、2名以上で対応する。）
- (2) ポイント2
- 中体連はこの件に対して誠意と最善を全力で尽くす
  - 他の参加者の動揺と再発防止の手だてを講じる
  - 居合わせた保護者等の理解と協力を得る
  - 中体連事務局と密接な連絡・連携を図る
  - 不安や不明な点は、教育事務所・県教委スポーツ振興課に相談する
- (3) ポイント3
- 直ちに、事故対応の役割分担を決める

(例) 2人以上で確認しながらの対応が望ましい

- ア 当該生徒への対応
- イ 当該校や関係機関との対応
- ウ 他の参加者等への対応
- エ 報道機関への対応
- オ 記録、報告文書への対応
- カ 電話番号その他必要に応じて

- 事故後のすべてを経過ごとに記録する

月/日・時刻	内容・行動等	具体的な対応	対応者

### 4 その他

- 保護者、生徒等の所属校、中体連事務局への事情説明は、「はっきりしていること」を「できるだけ早い段階で」する。
- 「今、主催者として何ができるか」を念頭に、安全と人権そして教育上の配慮を考慮しつつ誠心誠意、手厚く、可能な限りの最善を尽くす。